

輸

5年

16画  
戸  
亘  
車  
軒  
轄  
輸

▼物を運ぶ。送りこむ。  
輸送：車や船などで、人や荷物を運ぶこと。  
輸出：外国へ商品を送り出すこと。  
▼反輸入：手術などで、病人の血管に健康な人の血液を注入すること。  
空輸：航空機で輸送すること。

なりたち  
人は集、月は舟、  
りは川。川に集まる舟を表し  
た字で、"物を運ぶ"意味を表  
している。南船北馬と言われ  
て山の多い北では馬、川の多  
い南では舟が使われた。輸は  
車で"物を運ぶ"こと。  
▼よみかた  
輸入・輸出

輸  
論

論

論

16画  
三  
訟  
訟  
論  
論  
論

さとす

▼さとす。教え導く。  
説論：悪い事を改めるよう、教えさとすこと。  
教諭：高校・中学・小学校の正教員の正式の呼び名。  
▼諭告：①さとし聞かせること。  
また、その言葉。②役所などから一般の人々に告げ知らせること。またその内容。  
諭旨：わけを言つてさとすこと。言い聞かせること。  
諭旨退学

例



輪

▼悪だくみがある。  
陰険：表面は良くな見せかけて、陰で悪だくみをすること。  
▼顔つきがけわしい。  
い顔つき。  
よみかた  
険路・探険・天険

なりたち  
多くの中から選び抜かれたという意味の金と、崖の意味の下との会意形声字。崖の中でもとりわけ"けわし"い所を表した字。"あぶない"という意味に使われる。

11画  
了  
阨  
険  
陥  
険

「5年」

おん  
ケン  
けわしい  
▼あぶない。

▼けわしい。  
険阻：山などかけわしいこと。  
危険：あぶないこと。  
険を冒して行動する。  
冒険：危険を承知して、あえて行うこと。

用例  
険悪な空気が漂う。  
に一定の額(保険金)をもらえる。

いみとじゆく

険

論

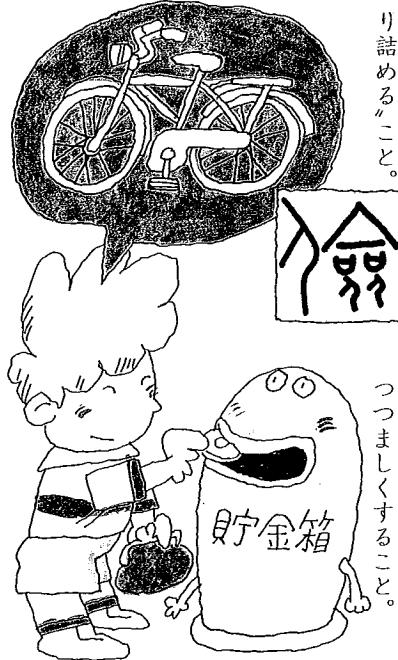
おん  
ケン

いみとじゆく

なりたち  
多くの中から選び抜かれたという意味の金と人の会意形声字。人の生活の中から重要なものだけを選び抜いて無駄を極力はぶくこと

▼へりくだる。つつましくすること。  
勤僕：よく働いて、僕約すること。  
例 僕約家(つましい人)

▼つましい。まだをはぶく。  
僕約：むだをしないで、出費をなるべく少なくすること。



侖

▼貯金箱

▼へりくだる。つつましくすること。  
勤僕：人に對してうやうやしくふるまい、自分は態度をつましくすること。

勤僕：よく働いて、僕約すること。  
例 僕約家(つましい人)

いみとじゆく

侖

おん  
ケン

いみとじゆく

